

2006 年度

科目名 朝鮮語Ⅱ	対象学科・学年 文学部日文2回生 教育教福2回生 文学部英米2回生 人間人社2回生 文学部教福2回生 文学部文財2回生 文学部コミ2回生	担当者 権 智重
授業テーマ 文化の違いと言語表現の問題		
授業の概要と目標 授業は会話を中心に進めていきます。実際に役に立つ、日常生活の中で使われる基本的な会話表現を学びながら、それに沿った基礎文法を覚えていきます。また、韓国の映画や音楽など視聴覚資料を通して、韓国の文化に触れる機会をもちます。さらに、日本語と韓国語の表現の違いを取り上げて、言葉と文化はどのような関係にあるのかを考えます。		
評価方法 出席率とテストによって評価します。また、授業中に行う 会話練習の成果も考慮します。		
テキスト 『コミュニケーション韓国語』	著者 長谷川由紀子	出版社 白帝社
参考書 『コミュニケーション韓国語 読んで書こう1』	著者 長谷川由紀子	出版社 白帝社
授業スケジュール・内容 1ー 2 文字の読み書きの復習 3 日常の挨拶 4 初対面の挨拶と自己紹介 5ー 6 指示・所有表現の会話 7 ロールプレイ 8ー 9 漢数詞と否定表現の会話 10 ロールプレイ 11ー12 固有数詞を使った買い物会話 13 ロールプレイ 14 韓国の映画鑑賞 15 まとめ 16ー17 前期の復習（基礎文法の確認） 18ー20 存在の有無・年月日・曜日・年齢 21 年月日・曜日・年齢の会話 22 ロールプレイ 23ー24 時間の表現 25 時間の関係ことばを使った会話 26 ロールプレイ 27ー28 打ちとけた丁寧形 29 打ちとけた丁寧表現の会話 30 まとめ		